2022(令和4)年度

北九州市立大学大学院

 法学研究科(修士課程)

 法律学專攻

学部推薦制度

学生募集要項

新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、試験日程・実施方法等が変更となる可能性があります。変更する場合は、本学ホームページに掲載しますのでご確認ください。



目 次

A 教育目的、アドミッション・ポリシー1 ページ
B 入学試験概要
C 出願について
1 出願資格3ページ
2 出願手続3ページ
3 出願上の注意 3ページ
4 入学検定料の免除について3ページ
5 出願書類····································
6 受験及び修学上の配慮について4ページ
D 試験について
1 試験会場
2 受験上の注意 5ページ
E 試験後
1 合格発表·······5ページ
2 入学手続
3 入学金等納入金一覧
4 年間授業料6ページ
F 新型コロナウイルス感染症の対応について
1 試験前····································
2 試験当日7ページ
3 体調不良の方について7ページ
G 法学研究科の概要 ······8ページ
【西西泛丹書拓】
【要項添付書類】 様式1
・受験票・宛名カード・写真票 様式 2
・入学志願者調書 様式3
・推薦書 様式4
・推薦書 様式4

A 教育目的、アドミッション・ポリシー

			法律	学専攻			
		高度化・複雑化する地域社 専門的知識を持ちかつ適切 養成	:会における多様な法的・政]な問題解決能力を備えた人	策的課題に対応しうる高度 材、地域貢献を目指す高度	な研究能力を備えた人材、 で知的素養のある社会人の		
《教育目的》		研究者	コース	専修コース			
	《秋日日刊》	て、法律学・政策科学等の として必要となる精緻な『	会的需要の高まりに対応し の社会科学の分野の研究者 専門的知識、創造性豊かな 所能力、高度な実践能力を	高度専門教育に対する社会的需要の高まりに対応して、高度で知的な法学の素養を持ち、法律学、政策科学のいずれかに軸足を置いた創造性豊かな優れた研究能力、専門的・実践的知識を身につけた高度専門職業人または社会人の養成			
		法律学系	政策科学系	法律学系	政策科学系		
,	《求める学生像》	○法律学に関する基礎知 識を備え、自らが専び する法分野において相応 完者を目指すのに相応 しい優れた学識と適性 を備えた人	○政治学・行政学などを でするらのでは 一では 一では 一では 一では 一では 一では 一では 一	○大学学、 ・大学、 ・大学 ・大学 ・大学 ・大学 ・大学 ・大学 ・大学 ・大学	○ 学学くを素負、ス業 、のち深に社展で は業た見れ会こ で知きけを政ト人実政課その域をというで知まけを政ト人実政課をで決と 育し養学のよいの公が高力をといりない。 こ等する力圧験門か再活を対するで、の指の関強門究る間と人トをじ見り業中で、の指の関強門究る間と人トをじ見り業中での強なの公が高力経連、のが成と解い 教志で会とはなをき高え家ど目会にに専研すの献社と対象をからび動望程が補幅度た、の指の関強門究る間と人トをじ見り業中で知きけを政ト人実政課その過程と対象をからび動望とが対象を対し、のも、深に社展では業を対象が活入。 ○ というには、		
	(1)知識・技能	○研究者として法律学を 学ぶために必要な幅広 い法的専門知識と法的 素養を身につけている。 ○研究者として論文を執 筆するために必要な、 法令の解釈や適用に関 する基礎的なスキルを 身につけている。	○研究者とは要素を 不のでの知用 学での知用 学での知用 学での知用 学での知用 学での知用 学での知用 での知用 での知用 での知用 が表え、 での知用 が表え、 のでの知用 が表え、 のでの知用 が表え、 のでの知用 が表え、 のでの知用 が表え、 のでの知用 が表え、 のでの知用 が表え、 のでの知用 がある。 でのでの知用 がある。 でのでののでののでののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので	○法律学を学ぶために必要な基礎学力や幅広い教養、経験を有している。 ○論文の執筆に必要な日本語能力やディスカッションに必要なコンに必要なコンニンにからまった。	○社会問題に強い関心を もち、専門研究を必め る上で基礎を分析る。 科学の素養けている。 の自らなる再礎的恋解な力 。 会は文作成の専題の要となる 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		
《求める能力》	(2)思考力・判断 力・表現力等の 能力	○法律学上の諸問題について、論理的に思考し、判断するための幅広い法的素養を持っている。 ○法律学の専門書を読解する能力や、法的議論を展開する表現力を身につけている。	○研究者になるに相応しい論理もしたと考力、ようらな思考力、ようらなのがができまた。 が新生したを明のでは、かかいでは、かかいでは、では、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	○法的諸問題について論理的に思考し、判断するための法的素養を持っている。 ○法律に関する文章を読解する能力や、法的議論を展開する表現力を身につけている。	○自らの研究する政策科学の分野について論理的に思考し、研究内容・成果を相手に適切に伝え、文章化する基礎的な表現力を身につけている。問題の現状分析を適切な手法を用いて行う判断力と解決策について提言する基礎的能力を有している。		
	(3)主体性を持って 多様な人々と協 働して学ぶ態度	○他者と協働しつつ、 リーダーシップを発揮 する、研究者として必 要な自律的な姿勢を有 している。 ○地域社会が抱える法的 諸問題に対して、研究 者として取り組む主体 的な意欲を有している。	○地域をはじめとした社 会問題の解決に際して、 研究者とし際して主体性を 持ち、多様な人々と協働 して取り組む姿勢を有 している。 ○自らが研究する分野に おいて、研究者をはし おり様な人々と協働し て研究する姿勢を有し ている。	○他者と協働しつつ、 リーダーシップを発揮 する自律的な姿勢を有 している。 ○地域社会が抱える社会 的諸問題に対して、積 極的に関わろうとする 主体的な意欲を有して いる。	○地域等を中心とした社 会問題に対して、研究 成果を積極的に生かし、 主体性をもって多様な 人々と協働して問題を 解決しようという強い 意欲や態度を有してい る。		

B 入学試験概要

F	日程	Ė	夏期日程	冬期日程			
願		書	2021年7月13日(火)~7月21日(水)必着	2021年12月6日(月)~12月10日(金)必着			
受		付	2021年1月13日(人)~1月21日(人)必有	2021年12月6日(月)~12月10日(金)必有			
受	験	浦	9091年9月17日(長)頃	9099/T1 F19 F(-k)/F			
発	送	日	2021年8月17日(火)頃	2022年1月12日(水)頃			
試	験	日	2021年8月29日(日)	2022年1月30日(日)			
合		格	2021/70 12 1 (\)	2022年2月4日(金)			
発		表	2021年9月3日(金)	2022年2月4日(並)			
入		学	2022/51 = 17.77 (=) 1 = 20.77 (+)	2022年2月0日(水)-2月1月日(水)			
手		続	2022年1月17日(月)~1月20日(木)	2022年3月9日(水)~3月15日(火)			

コース	分 野	募集	集合場所	集合時間	試験科目	時間
研究者コース	法律学系	若干名	北方キャン	13:45	面接	14:00~
専修コース	政策科学系	若干名	ンパス本館	13:45	面接	14:00~

新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、試験日程・実施方法等が変更となる可能性が あります。変更する場合は、本学ホームページに掲載しますのでご確認ください。

【学部推薦制度奨学給付金制度】

学部推薦制度により修士課程へ入学した者のうち、成績優秀者上位3名程度に対しては、法学研究 科委員会にて選考の上、奨学給付金(141,000 円)を**入学後に支給します。**

C 出願について

1 出願資格

<u>法学研究科へ内部進学する本学法学部の在学生(早期卒業見込みの3年生を含む)で、</u>以下の①~③のうちいずれかの要件を満たす者

- ① 「優れた学業成績」及び「教員1名(*1)の推薦」
- ② 「その他の顕著な活動実績」及び「教員1名(*1)の推薦」
- ③ 指導教員又は指導予定教員を含む学科教員3名(*2)の推薦
 - (*1) 法学研究科において研究指導又は研究指導補助を担当する教員(来年度担当予定を含む)に 限る
 - (*2) 法学研究科において研究指導又は研究指導補助を担当する教員 1名を含むこと

2 出願手続

(1) 出願受付期間

夏期日程	2021年7月13日(火) ~ 7月21日(水)必着
冬期日程	2021年12月6日(月) ~ 12月10日(金)必着

(2) 出願方法

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則、郵送で出願をお願いします。

① 郵送する場合

必ず速達・簡易書留で上記期間内に到着するよう郵送してください。

ただし、出願受付期間最終日の前日以前の発信局(日本国内)消印のある速達・簡易書留郵便に限り、上記受付期間後に到着した場合でも受理します。

送付先: 〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号 北九州市立大学広報入試課入学試験係

② 窓口持参する場合

本学に直接持参する場合は、次のとおり広報入試課入学試験係窓口(北方キャンパス本館1階)にて受付を行います。上記受付期間内に出願してください。(土・日・祝日は除く。)

受付時間:平日9:00~16:00 (12:15~13:15を除く)

3 出願上の注意

- ① 願書受付後には、いかなる理由があっても出願書類の変更は認めません。
- ② 願書受付後は入学検定料の返還には応じられません。
- ③ 出願書類に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても合格を取り消します。
- ④ 提出された出願書類の返却はできません。
- ⑤ 出願後に住所の変更を行った場合は、必ず入学試験係へ連絡してください。

4 入学検定料の免除について

2022年度入学試験において、令和2年7月豪雨、令和元年台風第19号、平成30年北海道胆振東部地震、平成30年7月豪雨、平成28年熊本地震で被災された志願者の入学検定料の免除を行います。入学検定料の免除を希望する場合は、出願手続の前に次の連絡先に相談してください。詳細については、本学ホームページにてご確認ください。

【連絡先】 北九州市立大学広報入試課入学試験係 TEL093-964-4022 ホームページアドレス https://www.kitakyu-u.ac.jp/

5 出願書類

出願者は下記の書類を一括して、**角形2号(24cm×33.2cm)の封筒(各自で用意してください)**に入れ、封筒の表に**「法学研究科入学願書在中」**と朱書きしてください。また封筒の裏には住所、氏名を記載して広報入試課入学試験係に提出してください。

出願書類等	摘 要						
入学願書 様式1	所定の様式に従って記入してください。 写真は縦4cm×横3cmの大きさで、上半身・脱帽・無背景・正面向きで、 出願前3ヶ月以内に撮影したもの。(カラー、白黒を問わない)写真 裏面に氏名を記入して所定の欄にしっかり貼り付けてください。						
受験票・宛名カード・写真票 様式2	所定の様式に従って記入してください。						
入学志願者調書 様式3	所定の様式に従って記入してください。						
研究計画書	指定された様式で作成してください。 (2000~4000字程度)						
入学志望理由書	指定された様式で作成してください。(2000字程度)						
受験票送付用封筒	定形封筒(長形3号23.5cm×12cm)に宛名を記入し、84円分の切手を貼ったものを提出してください。 ※窓口持参する場合も必要です。						
推薦書 様式4	所定の様式を用いて作成し、 厳封されたものを同封してください 。						
卒業見込証明書	原本。自動証明書発行機で出力したもの。						
修学簿	写し。(出願前年度3月初旬に学術振興課から発行されたもの。)						
住民票	原本。 外国人留学生のみ提出してください。 (出願前1ヶ月以内に作成したもの。)						
入学検定料 (郵便為替)	郵便局で入学検定料30,000円 の郵便為替 を購入し、 <u>受取人欄は記入せ</u> <u>ず</u> に同封してください。						

[※]卒業見込証明書等の氏名が出願書類と異なっている場合は、戸籍抄(謄)本を提出してください。

6 受験及び修学上の配慮について

障害や疾病などで、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者は、その措置を講ずるための審査が必要となりますので、事前に相談の上、準備の都合上、出願期間初日の2週間前までに必要書類を添えて申し出てください。審査の結果、必要と判断された措置の内容を通知しますので、その通知書を添えて出願していただくことになります。

連絡先: 北九州市立大学広報入試課入学試験係 TEL 093-964-4022

* 個人情報の取扱いについて

本学が所有する個人情報は、関係法規に基づき慎重に取り扱い、以下の目的以外で利用すること、又は第三者に提供することはありません。

- ・志願者の氏名、生年月日、連絡先などの個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続、調査研究及びこれらに付 随する業務の遂行に利用します。
- ・合格者の個人情報は、入学手続者に対する入学前指導、入学後の教務関係、学生支援関係、授業料徴収関係などに 関する業務のために利用します。

D 試験について

1 試験会場

- (1) 会 場 北九州市立大学北方キャンパス本館 北九州市小倉南区北方4-2-1
- (2) 交 通 JR小倉駅下車→北九州モノレール小倉線(小倉駅)
 - →競馬場前下車(徒歩3分)
 - ※車での来場は固くお断りします。

2 受験上の注意

- (1) 受験当日は、必ず受験票を持参してください。受験票が試験日の前々日までに未着の場合は、 広報入試課入学試験係(093-964-4022)にご連絡ください。
- (2) 面接の遅刻は認めません。
- (3) 面接は、14時から開始となります。受験者が多い場合等、面接開始までに時間がかかることがあります。面接控室での待機となりますので、読書など長時間待機できる準備をしておいてください。 (携帯電話等通信機器の使用は認めません。)

E 試験後

1 合格発表

(1) 合格発表目時

夏期日程	2021年9月 3日(金) 午前10時
冬期日程	2022年2月 4日(金) 午前10時

(2) 合格発表方法

- ①ホームページ 合格発表日の午前10時頃、本学ホームページに合格者受験番号を掲載します。 北九州市立大学ホームページ (https://www.kitakyu-u.ac.jp/)
- ②合格通知 合格者には、発表日当日に合格通知書を簡易書留で発送します。
- ※合否に関することや、受験番号の問い合わせには一切応じません。
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学内掲示は行いません。

2 入学手続

(1) 入学手続期間

夏期日程	2022年 1月17日 (月) ~ 1月20日 (木)
冬期日程	2022年 3月 9日 (月) ~ 3月15日 (火)

- (2) 入学手続に関する詳細については、「合格通知書」送付の際にお知らせする予定です。
- (3) 入学手続には、受験票が必要です。大切に保管しておいてください。
- (4) 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。
- (5) 一旦納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。
- (6) 期間内に入学金の納入、必要書類の提出を完了した者に入学を許可します。
- (7) 理由のいかんを問わず、入学手続期間の延長は行いません。

3 入学金等納入金一覧

*現行の金額です。変更となることがあります。

	種		別			\$	È	額	備考		
	- VA				Λ		市内	勺居(主者	282,000 円	
	入	学	金		市外居住者		主者	423,000 円			
学生	教育研究	記災害	子傷 害	保険料		1,750円					
学研	学研災付帯賠償責任保険料				680 円			680 円			
	<i>3</i> 4,	極	\triangle		会		費	20,000円			
諸	後	抜	会	質	K		其	(注)15,000円	下記 備考3参照		
会	1	775	^	曲	入	会	金	30,000 円	町に始めていて十八十二		
費	司 窓		会費		会		費	20,000 円	- 既に納めている方は不要		
	法	学	会	費	会		費	12,000 円			

- 備考 1 北九州市内居住者とは、入学する本人又はその配偶者若しくは2親等以内の親族が、入学の前年度において 北九州市の市民税納税義務者(又は市民税非課税者)であり、かつ入学金納入のときまで引き続き北九州市内 に住所を有する者をいい、それを証明する書類(市民税納税証明書、納税義務者の住民票、入学者と納税義 務者の続柄がわかる書類など)が必要となります。なお、「入学の前年度において北九州市の市民税納税義務 者(又は市民税非課税者)」であるためには、2021年1月1日現在北九州市に在住していることが必要です。
 - 2 保険料及び諸会費の金額はいずれも一括納入額(保険料及び学会費は2ヵ年分、後援会費は在学期間中における会費、同窓会費は終身会費)です。
 - 3 本学学部在学時に後援会員であった方で、学部から引き続き入学される方の会費は上記(注)の金額です。
 - 4 本学では、学生の教育研究活動中の事故によるケガ等に備えて、全学生に「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」に加入をしていただき、万が一の場合、学生の負担軽減を図ることとしています。 5 諸会費については、入学の必須条件ではありません。

4 年間授業料

※現行の金額・納入方法です。入学時に変更となることがあります。

年間授業料	納入	回数	納入方法		
平间汉未代	(第1期)	(第2期)	州八万 伝		
535, 800 円	267, 900 円	267, 900 円	口座振替による、年間 2期の分割納入です。 入学手続時に口座振替依頼書を提出していただき ます。		

※ 在学中に授業料の改定及び納入方法等の改定が行われた場合、改定時から適用されます。

F 新型コロナウイルス感染症の対応について

1 試験前

試験前は、不要不急の外出は避け、必要な外出の場合はマスクの着用、手洗い、手指の消毒等、体調管理と感染予防に努めてください。発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ等の症状がある場合は、必ず医療機関で受診し、適切な治療を受けてください。

2 試験当日

(1) マスクの着用

試験当日は、**必ずマスクの着用(フェイスシールドやマウスシールドのみは不可**)をお願いします。 なお、試験時間中の本人確認の際、一時的にマスクを外していただく場合があります。

(2) 手洗い・手指の消毒 試験会場では、**必ず手洗い・手指の消毒**にご協力ください。

(3) 試験会場の換気

試験当日は、試験室、面接室、面接控室等を換気するため、適宜、扉や窓を開放しますので、<u>体温調</u>整のしやすい服装等の準備をお願いします。

(4) ソーシャルディスタンスの確保

試験会場では、ソーシャルディスタンス(人と人の距離をできるだけ2m、最低1m)の確保にご協力ください。また、不要な私語をしないようお願いします。

(5) 検温の実施

試験会場入場の際、検温にご協力ください。その際、密集にならないよう整列してください。

(6) 飲食について

飲食は、受験番号の貼ってある自分の座席のみ可です。ごみ等は、必ず持って帰ってください。 (試験会場のごみ箱に捨てないでください)。

(7) 付添者について

受験生の付添者は、受験上の配慮者を除き、感染症拡大防止のため、大学構内への来場をご遠慮していただきますようお願いします。

3 体調不良の方について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、以下のいずれかに該当する方は、受験はできません。

- (1) 新型コロナウイルス感染症等に罹患し、試験当日までに治癒していない方。
- (2) 保健所から「濃厚接触者」として指定を受け、試験当日まで自宅待機を要請されている方。
- (3) 試験当日までに、強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)、高熱等の強い症状がある方。
- (4) 試験当日までに、風邪の症状(咳、鼻水、喉の痛み、頭痛等)や嗅覚・味覚障害等、又は37.5℃以上の発熱が4日以上続いている方。
- (5) 試験当日までに、風邪の症状や嗅覚・味覚障害等、又は37.5℃以上の発熱は4日間未満であるが、重症化しやすい方(心不全、呼吸器疾患などの基礎疾患がある、透析を受けている等)。

<u>これらに該当する受験生に対する救済措置として、「追試験」を実施する場合があります。該当する方は、必ず試験当日の集合時間までに</u>下記の連絡先までご連絡ください。

[連絡先] 北九州市立大学広報入試課入学試験係 TEL 093-964-4022(ホームページアドレス https://www.kitakyu-u.ac.jp/)

G 法学研究科の概要

1 概要

法学研究科は、本学の基本理念である「地域に根ざし、時代をリードする人材の育成と知の創造」の実現に向け、北九州都市圏を中心とする福岡・山口県域における法学に関する教育研究の中核的役割を担うため、1984年に設置されました。設置以来、本研究科では、時代・社会のニーズの変化に対応して大学院改革にも積極的に取り組んでまいりました。2013年度からは、社会経験・知識の豊富な社会人学生と若年学生との相互啓発を図りながら、多様な進路希望に応じた大学院教育をより充実・強化するために、従来のアドヴァンストコースと社会人コースを統合した「専修コース」と研究者養成を目的とする「研究者コース」の2つの履修コースにしました。

さらに、教育課程においても大幅な見直しをしました。2013年度から実施された新しい教育課程では、 いわゆる「コースワーク制」を導入しています。具体的には、法律学専攻として共通する

「専攻共通科目」(必修)、法律学系と政策科学系の各々に系共通の「専門基礎科目」(必修)を新設しました。学生がこれらの幅広い基礎的能力や俯瞰的なものの見方を修得した上で専門分野を選択し、それぞれの研究指導へと有機的につながるよう、これまでよりも体系的な教育課程に再編しました。なお、社会人の受け入れを容易にするため夜間を中心とした昼夜開講制、より広範な知識を修得できるためセメスター制を導入しています。

2 取得学位

修士(法学)

3 資格

中学校教諭専修免許状(社会)、高等学校教諭専修免許状(公民)

※申請中。ただし、文部科学省による審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

4 コース・系

(1) 研究者コース

各自の専門分野をより深く学んで、将来研究者になろうと考えている人のために、修士論文の作成を 中心とした教育研究指導を行うコースです。各自が希望する専門分野に応じて、法律学系、政策科学系 の2つの系を設置しています。

(法律学系)

- 導入科目である専攻共通科目において、法律学・政策科学の全体を俯瞰し、自らが専門として研究しようとする分野の法学全体の中での位置づけを把握するために必要となる知識を修得します。
- また、同時並行的に、専門基礎科目で法律学固有の調査研究方法論を含む法律文献調査の基礎を系統 的に学習し、論理的かつ批判的に分析、議論できる能力の基盤を築きます。
- 専門科目では、自らが専門として研究する法分野の高度で精緻な専門的知識とともに、課題発見・解決能力、高度化・複雑化する地域社会の多様な法的問題に対応できる総合的な視野を形成する上で必要となる関連分野の基礎的素養を身につけます。
- 研究者コースでは、担当指導教員の個別指導のもとで、将来研究者として自立するために必要な能力を身につける特別研究を履修します。専門科目で修得した高度な専門的知識と総合的な視野、専門基礎科目で身につけた調査研究方法を駆使し、自らが専門とする法分野の研究を一層深め、高度な法的思考力、法的観点から論理的かつ批判的に分析、議論できる能力を形成します。また、その過程を通じて、主体的な研究態度等を身につけます。

(政策科学系)

- 導入科目である専攻共通科目において、法律学・政策科学の全体を俯瞰し、自らが専門として研究しようとする分野の法学全体の中での位置づけを把握するために必要となる知識を修得します。
- また、同時並行的に、専門基礎科目で政策科学固有の調査研究方法論の基礎を系統的に学習し、自らの専門的研究からの適切なアプローチの手法、課題解決に必要な情報収集・分析能力、政策評価能力の基盤を築きます。
- 専門科目では、自らが専門として研究する政策科学分野の高度で精緻な専門的知識とともに、課題発見・解決能力、高度化・複雑化する地域社会の諸問題に対応できる総合的な視野を形成する上で必要となる関連分野の基礎的素養を身につけます。
- 研究者コースでは、担当指導教員の個別指導のもとで、将来研究者として自立するために必要な能力を身につける特別研究を履修します。専門科目で修得した高度な専門的知識と総合的な視野、専門基礎科目で身につけた調査研究方法を駆使し、自らが専門とする政策科学分野の研究を一層深め、確かな情報収集・分析能力、課題解決に有用な政策立案能力・政策評価能力を形成します。また、その過程を通じて、政策学的な観点から説得力のある議論を展開していく能力や主体的な研究態度等を身につけます。

(2) 専修コース

高度な専門知識を有する職業人・知的素養のある社会人を目指す人のために、学部での学習や社会人としての経験から関心を持った特定の課題について、幅広い視野に立ちながら、より専門性の高い研究ができるように指導するコースです。各自が希望する専門分野に応じて、法律学系、政策科学系の2つの系を設置しています。また、夜間のみの受講で修了可能なように時間割が組まれています。

(法律学系)

- 導入科目である専攻共通科目において、法律学・政策科学の全体を俯瞰し、自らが専門として研究しようとする分野の法学全体の中での位置づけを把握するために必要となる知識を修得します。
- また、同時並行的に、専門基礎科目で法律学固有の調査研究方法論を含む法律文献調査の基礎を系統的に学習し、論理的・批判的な分析能力の基盤を築きます。
- 専門科目では、自らが専門として研究する法分野の高度で精緻な専門的知識とともに、地域社会で中核的な役割を担う高度専門職業人・知的素養のある社会人として必要となる法分野の専門的・実務的知識を幅広く学習します。
- 専修コースでは、各自の経験から関心をもった特定の課題について、複数の教員による指導体制のもとで研究していく特定課題研究を履修します。特定課題研究では、幅広い視野に立ちながら、専門科目で修得した高度な専門的・実務的知識、専門基礎科目で身につけた調査研究方法を駆使し、特定の課題を法学的な観点から深く掘り下げて研究し、批判的分析能力・論理的思考能力、地域社会の中でリーダーシップを発揮する積極的・主体的な行動力等を身につけます。

(政策科学系)

- 導入科目である専攻共通科目において、法律学・政策科学の全体を俯瞰し、自らが専門として研究 しようとする分野の法学全体の中での位置づけを把握するために必要となる知識を修得します。
- ■また、同時並行的に、専門基礎科目で政策科学固有の調査研究方法論の基礎を系統的に学習し、 自らの専門的研究からの適切なアプローチの手法、課題解決に必要な情報収集・分析能力、政策 評価能力の基盤を築きます。
- 専門科目では、自らが専門として研究する政策科学分野の高度で精緻な専門的知識とともに、地域社会で中核的な役割を担う高度専門職業人・知的素養のある社会人として必要となる政策科学分野の専門的・実務的知識を幅広く学習します。
- 専修コースでは、各自の経験から関心をもった特定の政策的課題について、複数の教員による指導体制のもとで研究していく特定課題研究を履修します。特定課題研究では、幅広い視野に立ちながら、専門科目で修得した高度な専門的・実務的知識、専門基礎科目で身につけた調査研究方法を駆使し、特定課題を深く掘り下げて研究し、実証的調査研究能力・実践的政策提言能力、地域社会の中でリーダーシップを発揮する積極的・主体的な行動力等を身につけます。
- 5 担当教員・専門分野・研究テーマ(非常勤講師は除く)

(法律学系)

5	分 里	F	教 員 名			専門分野・研究テーマ		
憲		法	0	教	授	中村	英樹	憲法、自己決定権論、表現の自由論、放送法制を中心 としたメディア法論
憲		法				未	定	
行	政	法	\circ	准	教授	近藤	卓也	行政法、国家賠償法制、公務員の個人責任、水害訴訟
行	政	法	0	准	教授	堀澤	明生	行政法、執行法制、法律上の争訟、マンション法
民		法	0	教	授	矢澤	久純	民法、損害賠償論、時効制度など
民		法	0	准	教授	丸山	愛博	民法、消費者法、契約の保障制度、先端消費者法問題 (IT化や高齢化によって生じる諸問題)
民		法	0	准	教授	福本	忍	民法、契約解除の基礎理論・要件論、解除と危険負担の 関係、フランスの解除法制
民		法	0	准	教授	清水	裕一郎	民法、担保物権法、特に動産担保(動産先取特権、譲渡 担保、所有権留保など)に関する諸問題
商		法	0	教	授	今泉	恵子	商法、決済・金融取引制度と有価証券法制、企業金融法
商		法	0	教	授	高橋	衛	商法、コーポレート・ガバナンスと会社法、取締役責任論
民事	事訴語	公法	0	講	師	齋藤	友美子	民事訴訟法、多数当事者訴訟、判決効
刑		法	0	准	教授	大杉	一之	刑法、違法論と正当化理論、とくに正当防衛と承諾の正当 化根拠と要件
刑		法	0	准	教授	土井	和重	刑法、刑罰論と量刑法、災害と過失犯処罰、財産犯論
刑事	事訴言	公法	0	准	教授	水野	陽一	刑事手続における公正な裁判、個人情報保護(遺伝情報、AIの社会実装等)、被害者の権利

(法律学系のつづき)

,	分	野	教 員 名					専門分野・研究テーマ
刑	事	学	0	教	授	藤田	诒	刑事政策、犯罪学、少年非行、司法と福祉の連携、社会的 養護と犯罪予防
法	哲	学	0	教	授	重松	博之	法哲学、法思想史(ヘーゲル承認論および現代正義論)
法	社会	会 学	0	准教	教授	林田	幸広	法社会学、法主体論、公共性論、フーコー(Foucault, M) 権力論
国	際	法	0	教	授	二宮	正人	国際法、国際機構法(国際機構と加盟国との間の法的関係の 分析:安全保障・人権・開発分野の活動を対象に)
社:	会 保	障 法	0	教	授	津田	小百合	社会保障法、社会保険制度の基礎構造に関する法的諸問題
労	働	法		講	師	岡本	舞子	労働法、労働時間法、労働契約論

(政策科学系)

分 野	教 員 名		専門分野・研究テーマ
政治思想	◎ 准教授 大	澤津	政治理論、特に分配的正議論
政治学	◎ 准教授 中	井 遼	比較政治学、実証政治理論
政 治 学	講師上	.條 諒貴	現代政治分析、比較政治学、数理分析
地域経済政策論	◎ 教 授 田	代 洋久	都市(地域)政策、文化観光まちづくり、都市の魅力創造、公民協働、公共施設のマネジメント
公共政策論	◎ 教 授 楢	原真二	北九州市を中心とした地域公共政策、とくに超高齢社会の まちづくり、NPO・社会起業論を中心とした市民社会論
環境政策論	◎ 教 授 申	東 愛	政策過程、制度比較分析(日韓中、独逸、米国の環境政策)、 環境政策、低炭素都市政策(日韓中、独逸)、再生エネルギ 一政策、ガバナンス論
福祉政策論	◎ 教 授 狭	間直樹	行政学、社会保障論、公共サービス (特に社会福祉サービス) の民営化・市場化、非営利組織の公益性についての研究
政策評価論	◎ 准教授 横	山 麻季子	行政学、地方自治論、特に地方自治体における評価制度・活動による行政サービス等へのインパクトに関する実証研究など

(注)

- ◎は研究指導教員(「◎」記載の教員から研究指導教員を選び、入学願書様式1]に記入してください)
- ○は研究指導補助教員

2022年度北九州市立大学大学院 法学研究科(修士課程)入学願書

受験番号 (記入不可)

選抜区分・	日程	
□ 学部推薦制度(夏期日程)	□ 学部推薦制度	度(冬期日程)
ふりがな	性別	
氏名	ш /	写真貼付欄
氏名のアルファベット(大文字)表記	男・女	・縦 4cm×横 3cm ・上半身、脱帽、無背景、正面向き
生年月日(西暦) 年月日 年齢(2022年4月1日時点)	国・地域 (留学生のみ)	・出願前3ヶ月以内に撮影したもの ・写真の裏に氏名を記入し、全面の りづけ
合格通知等連絡先 (現住所)		
郵便番号 —		
電話番号 (携科	帯電話()	_
緊急連絡先(本人以外)※日本国内居住者に限る		
	話番号 ()) 帯電話 ()	_ _
^{ふりがな} 氏名 (統	売柄) _	

○志望するコース・分野の口欄にレを記入してください

研究科名	コース	分 野	希望する研究指導教員名(注 1)
法学研究科	□ 研究者コース	□ 法律学系	
	□ 専修コース	□ 政策科学系	

- ※ 受験番号の欄は記入しないこと。
- ※ (注 1)希望する研究指導教員名は 10~11 ページの研究指導教員(「◎印記載の教員」)から 選んで記入すること。
- ※ 希望する研究指導教員に事前に出願の内諾を取ること。

(裏面へ)

受験番号 (記入不可)

履歴	書			
	年 月]	年数	経歴等
自至	年年	月月		高等学校名(中等教育)
自至	年年	月 月		大学・学部等・学科等(高等教育) 北九州市立大学
自至	年 年	月月		
自至	年年	月月		
自至	年年	月月		職歴
自至	年年	月月		
自至	年年	月月		
自至	年年	月 月		

○研究成果・報告書・公的資格などこれからの研究の参考となる経歴について記入すること

年・月	タイトル	備考(論文の内容・認定機関名他)

2022年度 北九州市立大学大学院法学研究科(修士課程) 入学試験受験票

	八十四次。	XXX
受験番号 (記入不可)		
選抜区分・日程	□ 学部推薦制度(夏	期日程) □ 学部推薦制度(冬期日程)
氏 名		
研 究 科 名	法学研究科	
コース(注1)	□研究者コース	□専修コース
分野 (注2)	□法律学系	□政策科学系
試験日時	夏期日程	2021 年 8月29日(日)
时 数 口 时	冬期日程	2022 年 1月30日(日)
集合時間		13 時 45 分集合
試 験 会 場		北方キャンパス本館 093-964-4022 要項裏表紙の案内図を参照)

- *太枠内のみを記入してください。
- *(注1)(注2) は入学願書と同じ項目の□欄にレを記入してください。
- *面接の遅刻は認めません。
- *この受験票は入学手続に必要です。試験終了後も大切に保管しておいてください。
- *出願後に住所変更を行った場合は、必ず入学試験係へ連絡してください。

受付印

宛名カード	
⊤ −	
住所	
<u>氏名</u>	様
受験番号 (記入不可)	
宛名カード	
〒 —	
住所	
氏名	様
受験番号(記入不可)	

宛名カードは、合格通知書等を送付する際に使用します。 宛名は、志願者本人に限ります。住所は、通知書を確実に 受け取れる住所(団地・アパート名・号室等まで)記入し てください。

なお、宛名カードは2枚とも同じ住所を記入してください。

写真票

志望研究科名 法学研究科 写真貼付欄 ・縦 4cm×横 3cm ・上半身、脱帽、無背景、正面向き ・出願前3ヶ月以内に撮影したもの ・写真の裏に氏名を記入し、全面のりづけ け

受験番号 (記入不可)

2022年度北九州市立大学大学院法学研究科 入 学 志 願 者 調 書

志願研究科 法学研究科					
ふりがな			_	_	
氏 名					
学部・学科			(年	月卒業見込み)
○学部等での専攻分野につい	て記入してくだる	さい。 - -			
学部等でのゼミ又は 専攻の専門分野					
指導教員名					
○本大学院で研究しようとする分野及び研究指導教員について記入してください。					
本大学院で研究しようとする	る専門分野				
希望する研究指導教員名					
·		·		·	

○研究計画書・入学志望理由書

次の様式に従って研究計画書及び入学志望理由書を作成してください。その際、必ず志望研究科名と氏名を明記してください。

提出書類	内容量	様式		
研究計画書	2000~4000 字程度	ワープロ原稿が望ましい		
入学志望理由書	2000 字程度	プープロ原情が主ましい		

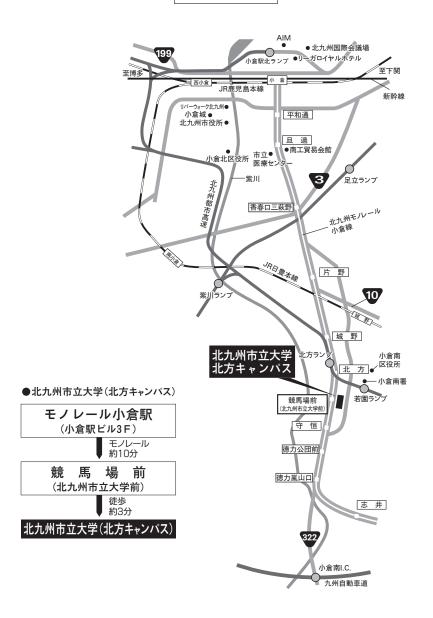
年 月 日

推薦書

北九州市立大学大学院 法学研究科長 様

1	推薦対象学生
	学籍番号
	学生氏名
2	推薦理由(該当する項目 1つにチェックを入れた上で、具体的理由を記してください)
	□GPA 優秀(GPA 値) □研究予定領域の成績優秀
	□専門ゼミにおけるきわめて優れた研究活動
	□顕著な社会活動 □公的資格取得(資格名)
	□語学検定の優れた成績 (検定名及び成績)
	□公務員試験・教員採用試験・教職免許の優れた学習状況
	□法学研究科における研究指導教員又は研究指導補助教員(来年度担当予定を含む)
	1名を含む学科教員3名の推薦
	※できる限り推薦理由の内容を証明できる書類を添付してください
	具体的理由
L	
	推薦教員氏名(自署)
	推薦教員氏名 <u>(自署)</u>
	推薦教員氏名(自署)

試験会場



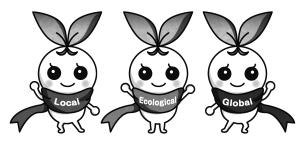
お問い合わせ先

北九州市立大学広報入試課入学試験係

〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号

TEL: 093-964-4022

E-mail: nyushi2@kitakyu-u.ac.jp https://www.kitakyu-u.ac.jp/



北九州市立大学 公式マスコットキャラクター **きたきゆっち**